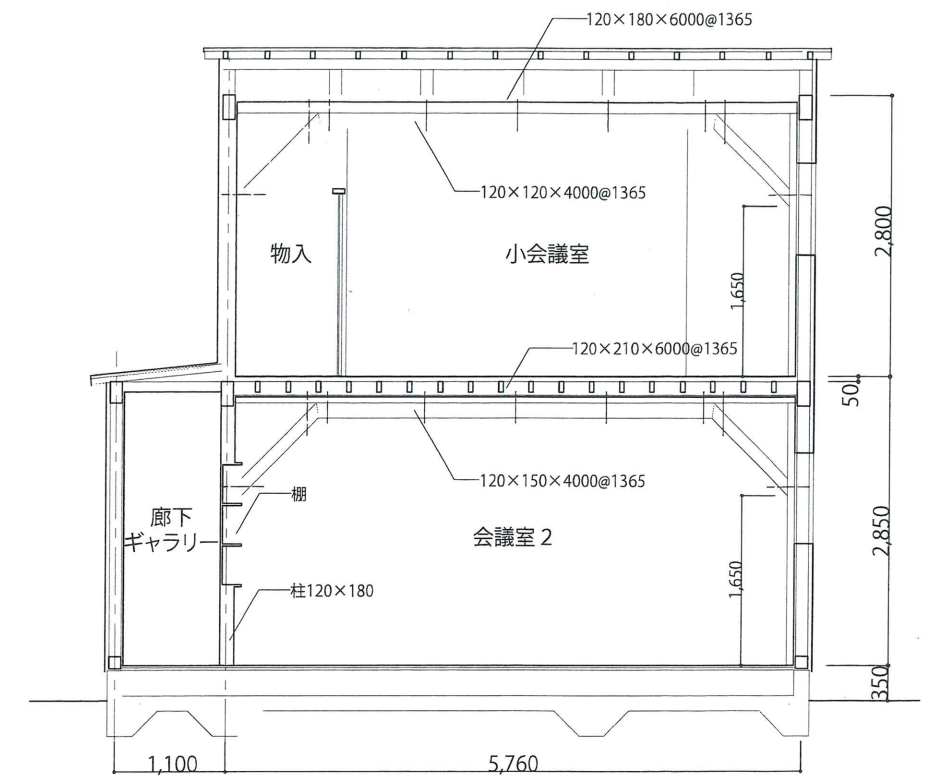
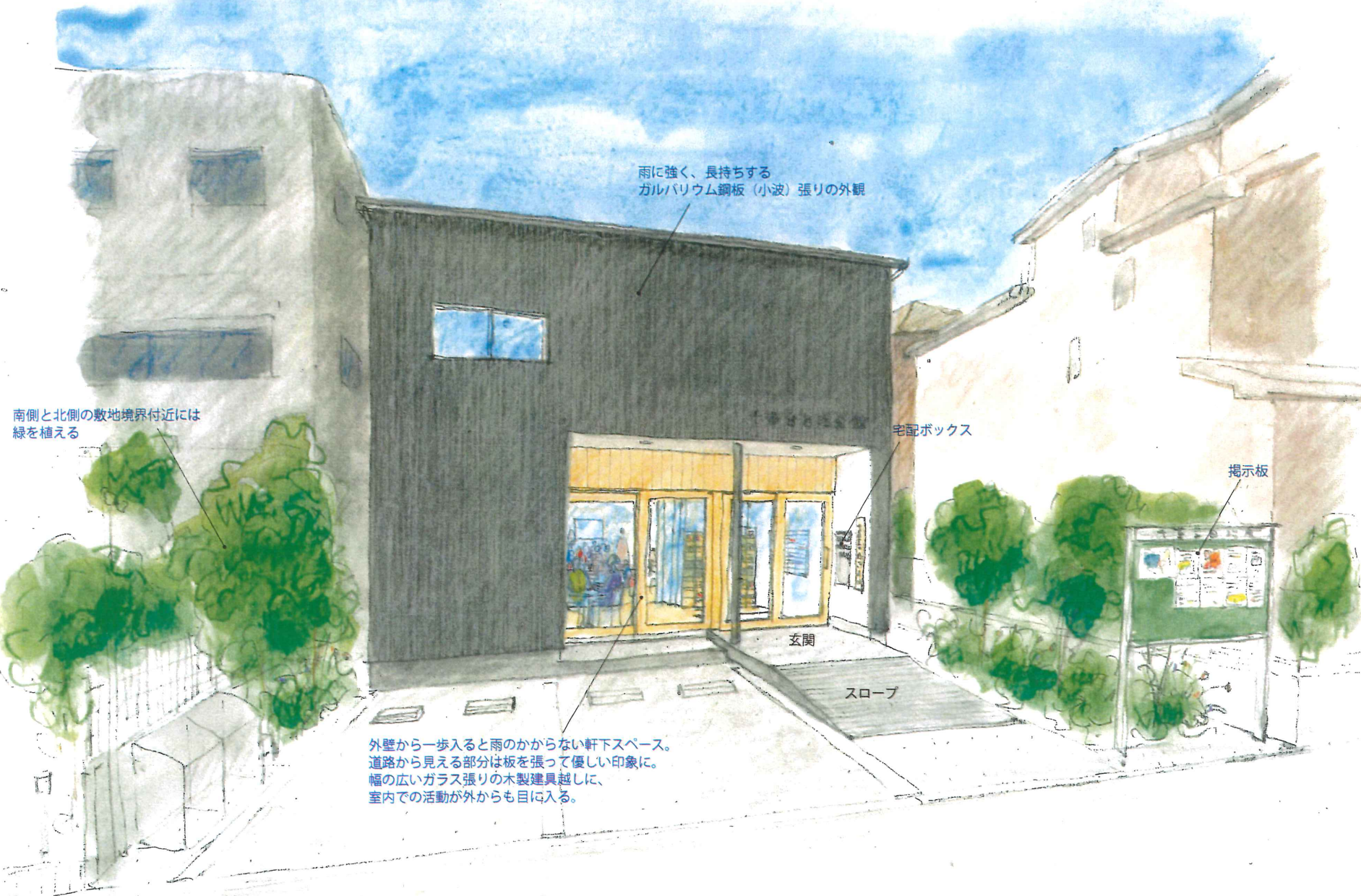


千草台自治会館デザインコンペティション

経済的で豊かな建築

建築の屋根や外壁といった外まわりの仕上げは、比較的安価でありながら耐久性があり 30 年にわたり殆ど維持費のかからないガルバリウム鋼板張りとする。内部は特殊な集成材を用いず、在来工法で施工可能な方杖工法を採用することでコストを抑え、最大空間を確保する。費用を抑えながらも極力木質化を図り、手触りや居心地の良い空間を実現する。今日の経済状況とこれまでの同種の施工実績から建築本体工事を 70 万円／坪、この敷地では延床面積 55 坪程度の建築が可能と想定して計画する。

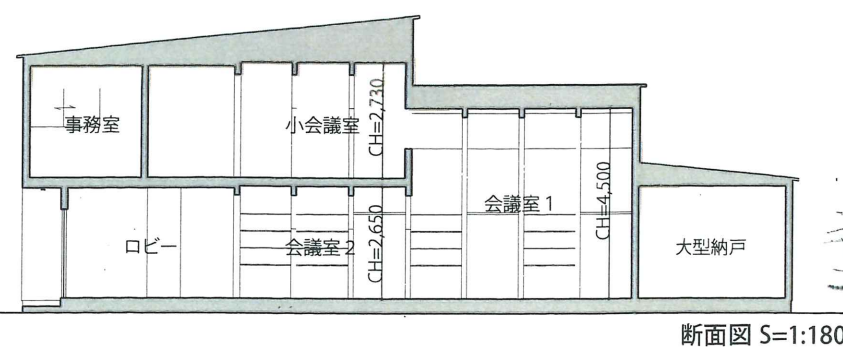
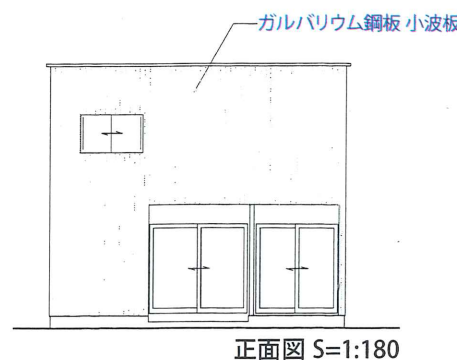


矩計図 S=1:75

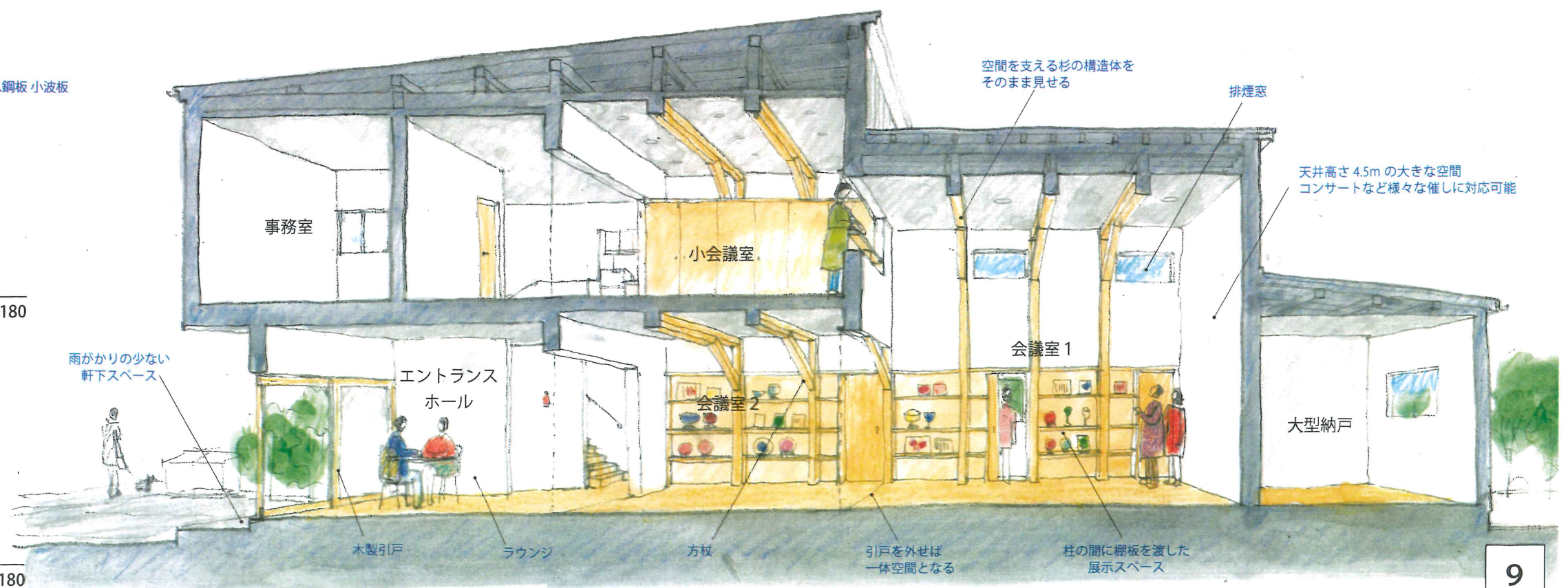
広く流通し、比較的安価に入手することができる杉の製材もの 4m、6m を使用した架構とする。梁の両端には頬杖を入れ、梁のサイズが大きくならないよう計画する。

地域のコミュニケーションを促進

内部での活動が外からも見える開かれた自治会館とする。道路側の引戸は優しく親しみやすい印象を与える木製建具とし、透明の防犯ペアーガラス越しに内部と外部を繋げるデザインとする。階と 2 階の会議室が空間的に繋がっていることで、ここでの活動に参加する人どうしが結びつく計画とする。



断面図 S=1:180



経済的で豊かな建築

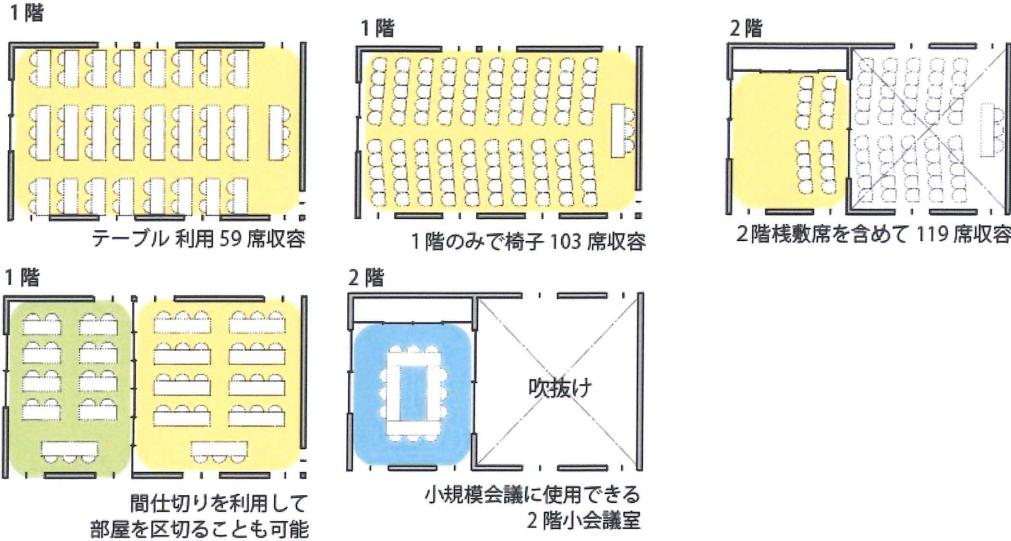
建築の屋根や外壁といった外まわりの仕上げは、比較的安価でありながら耐久性があり 30 年にわたり殆ど維持費のかからないガルバリウム鋼板張りとする。

内部は特殊な集成材を用いず、在来工法で施工可能な方杖工法を採用することでコストを抑え、最大空間を確保する。

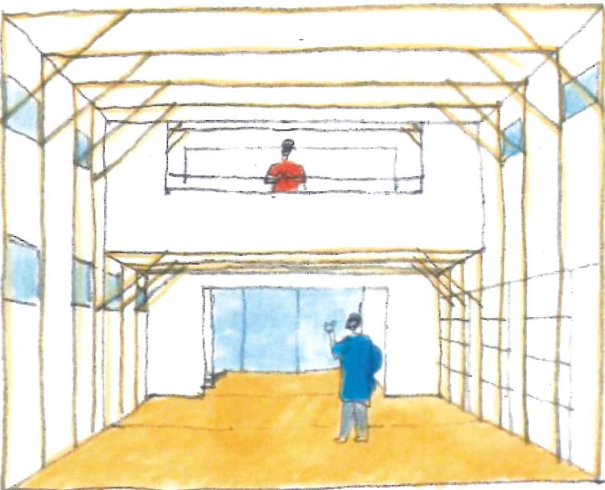
極力木質化を図り、手触りや居心地の良い空間を実現する。

今日の経済状況とこれまでの同種の施工実績から建築本体工事を 70 万円／坪、ここでは延床面積 55 坪程度の建築が可能と想定して計画する。

<椅子・机の配置例>



<会議室 1 からの眺め>



あらゆる使用に対応する会議室

1階の会議室は、天井の高い大きめの空間と、少人数でも居心地の良い天井の低い空間があり 6 枚の引戸を外せば一体に使うことができる。

2階の小会議室は 1階の会議室 1 と開口部を介して繋がる。コンサートや総会のような大人数の集まりには、階段席のように使うことも可能である。

耐震性能、防音性能、断熱性能、防犯性能を重視

庁舎等と同等の耐震性能（建築基準法の定める構造基準の 1.5 倍）を確保し、大地震が起きても安心して避難できる建物とする。

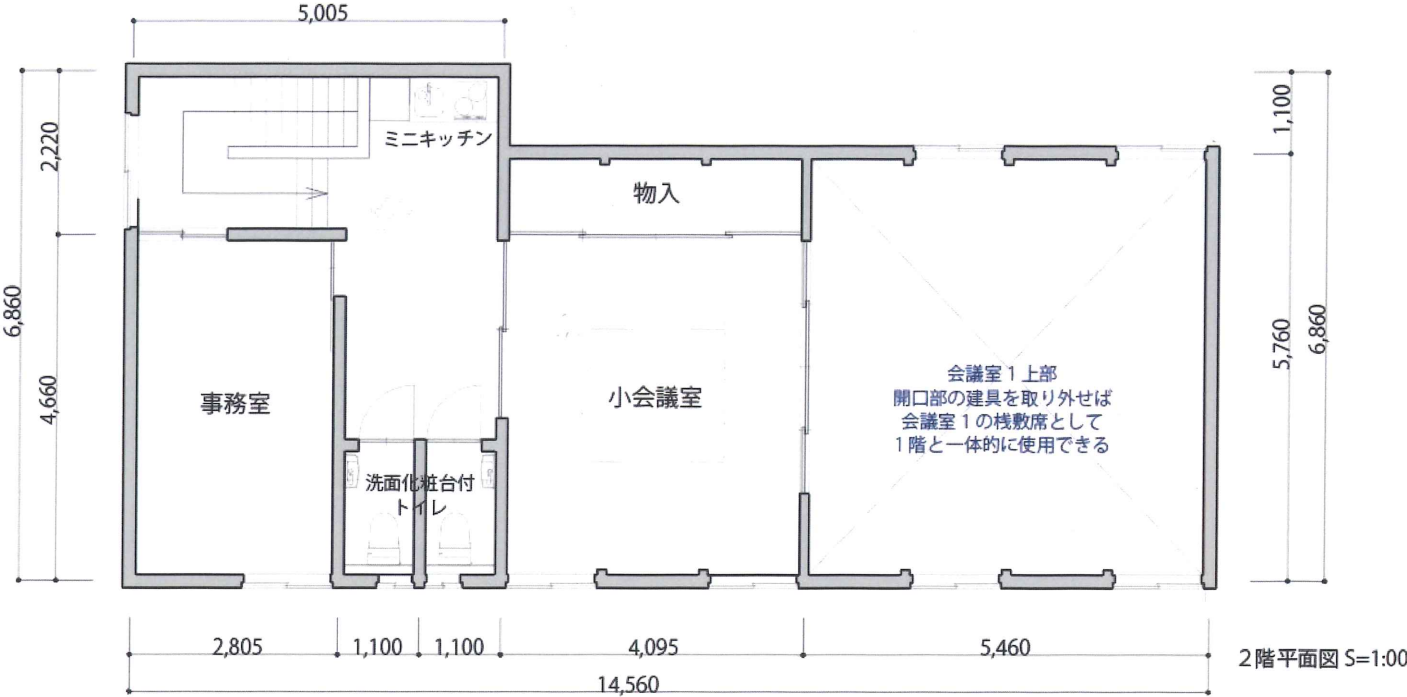
防音性の高いサッシ、Low-E ペアーガラスを使用することで、防音性能だけでなく熱損失の少ない建築とする。

また、入り口には防犯ガラスを使用することで、安心して利用できる施設とする。

バリアのない、すべての人が使いやすい建築

玄関まではスロープとし、地盤からの床レベルはできるだけ低く設定し、玄関ホールから室内への上がり框も車椅子が対応できる高さに抑えるなど、年配の方や車椅子の方、ベビーカー押している方でも利用しやすい施設とする。

また、乳児を育てている母親が利用しやすい広いトイレを設ける。



■建築概要	
敷地面積	233.32㎡
建築面積	124.20㎡
延床面積	182.12㎡ (55.09坪)
建蔽率	53.2% ≤ 許容 60% ∴ OK
容積率	78.1% ≤ 許容 200% ∴ OK
建築規模	木造2階建

■主な仕上	
屋根・外壁	ガルバリウム鋼板
開口部	ペアーガラス (断熱仕様) 入り口まわり 防犯ペアーガラス
床	フローリング
壁・天井	ビニールクロス貼

■建築の総事業費	
既存解体費	190万円
建築本体工事費	3856万円 (70万/坪) 内訳: 建築工事 3206万円 設備工事 650万円
外構工事費	76万円
地盤調査費	5万円
測量費	20万円
設計・工事監理費	395万円
消費税10%	454万円
総事業費	5000万円

